



愛腎協 かわらばん

患者の、患者による、患者のための愛腎協

第 197 号 編集：(一社) 愛知県腎臓病協議会事務局 発行：令和 4 年 1 月 18 日



一般社団法人愛知県腎臓病協議会
代表理事(会長) 伊藤寿男

新年あけまして

おめでとうございます

今年もよろしく申し上げます

会員の皆様におかれましては、日頃患者会活動にご理解、ご協力頂きまして誠にありがとうございます。

愛腎協は「患者の、患者による、患者のための」を基本とし透析患者の QOL を守る為、活動しています。昨年 11 月には、愛知県に続き名古屋市に要望書を提出、また、各政党県議団との政策懇談会を実施し、行政のご支援を頂き、現状の社会保障制度を継続して頂くように活動しています。

さて、一昨年続き、昨年も新型コロナウイルスの感染が収束せず、8 月～9 月には第 5 波の大きな波が襲いました。昨年後期には、コロナウイルス発症者が減少しましたが、新たなコロナウイルスの変異株【オミクロン株】が発生し、まだまだ収束する気配が見られません。今年早々には、3 回目のワクチン接種が開始され、また治療薬の開発が進められていますが、私達透析患者は感染した場合重篤化しやすい状況にあり、常に感染に対して「密集、密接、密閉」を避けマスク、手指消毒など、感染予防には充分注意して頂きます様宜しくお願い致します。

令和 4 年が、会員の皆様にとって、健やかな年になります様ご祈念申し上げて新年のご挨拶とさせていただきます。

2021 年度 会員数のご報告

2021 年度もご入会いただきありがとうございました。引き続き 1 月と 3 月にも会員様へ冊子をお届けさせていただきます。

なお、2022 年 1 月～3 月のご入会は仮入会となります。4 月から 2022 年度の入会募集が始まりますのでその時に手続きをお願いいたします。

※仮入会のため会員証の発行は 2022 年度(4 月)になりますが、1 月・3 月分の冊子はお渡しいたします。

名古屋本部	1,747 名
名古屋本部 知多支部	421 名
尾張本部	514 名
西尾張支部	130 名
東尾張本部	856 名
西三河本部	1,632 名
東三河本部	975 名
個人会員	122 名
合計	6,397 名

透析医療機関が使用する車両の燃料費の支援が決まりました

2021年12月23日(木)
愛知県保健医療局健康医務部医務課
医務グループ
担当 久野、山本
内線 3171, 3170
ダイヤル 052-954-6274

医療機関が使用する車両の燃料費を支援します

透析患者は定期的な治療が必要であり、その通院手段を確保することは重要です。

多くの透析医療機関では、通院が困難な透析患者の負担を軽減するため、送迎サービスを実施していますが、透析患者の安定的な通院手段を確保するため、昨今の燃油価格の高騰の影響を受けながらも、患者送迎を継続しています。

また、在宅医療を実施している医療機関についても、燃油価格の高騰の中、訪問診療を実施しています。

そこで、愛知県では、県独自の「原油・原材料価格高騰対策」の一環として、下記のとおり医療機関が使用する車両の燃料費を支援します。

記

1 対策の内容

(1) 透析医療機関に対して透析患者送迎に使用する車両の燃料費を支援する。

ア 対象施設

140 医療機関(政令市及び中核市を含む。)

※県内の透析医療機関のうち、透析患者送迎を実施する医療機関。

イ 対象期間

2021年12月から2022年3月まで(4か月間)

ウ 交付額

車両1台当たり 3万円(定額)

(2) 在宅医療を実施するため訪問医療に使用する車両の燃料費を支援する。

ア 対象施設

43 医療機関(政令市及び中核市を含む。)

※県内の訪問診療を実施する医療機関(ただし、介護保険事業を実施するものを除く)

イ 対象期間

2021年12月から2022年3月まで(4か月間)

ウ 交付額

車両1台当たり 6千円(定額)

2 スケジュール

2022年1月中旬～ 交付申請受付開始
2022年2月～ 順次交付

その他の活動報告

- ★ 12月12日(日)
第3回広報委員会(愛知県白壁庁舎)
- ★ 12月14日(火)
12月度業務執行部会議(愛知県白壁庁舎)
- ★ 12月19日(日)
 - ・名古屋本部第3・4・5支部合同会議(愛知県白壁庁舎)
 - ・第2回尾張本部会議(江南市布袋ふれあい会館)

活動予定

- ◎ 1月9日(日)
2022年災害対策セミナー(愛知県白壁庁舎)
- ◎ 1月23日(日)
第3回組織強化委員会(愛知県白壁庁舎)
- ◎ 1月30日(日)
第1回移植セミナー会議(愛知県白壁庁舎)